

授業概要

本授業では、心理学初学者のための入門として、心理学領域における主要な諸理論について講義する。心理学は人間の心と行動の理解を科学的手法によって目指す学問である。これまで明らかにされてきた人の心の基本的な仕組みや働きは、先人たちの膨大な研究実践の上であり、先人たちがどのような視点や手法を用いて、人の心のメカニズムの解明に挑んできたのかを、歴史的変遷に沿って概説する。また、それがどのように実践に応用されてきたのかをみていく。本授業を通して、心理学という学問の全体像をつかみ、基礎的な知識の習得を目指す。また、人間全般に対するより深い考察ができるようになることに加え、心理学と日常生活を結び付けた思考ができるようになることをねらいとする。

授業計画

第 1 回	オリエンテーション：授業の目的と概要について、心理学の歴史
第 2 回	感覚・知覚・認知
第 3 回	学習と記憶①
第 4 回	学習と記憶②
第 5 回	知能
第 6 回	神経・生理心理学
第 7 回	欲求と動機づけ
第 8 回	発達心理学①：主要な発達理論
第 9 回	発達心理学②：衝動・認知・社会性の発達
第 10 回	発達心理学③：生涯発達
第 11 回	臨床心理学①：心の病理
第 12 回	臨床心理学②：心理的問題の理解と支援
第 13 回	臨床心理学③：臨床心理の主要な流派
第 14 回	対人関係
第 15 回	応用領域：死別に関わる心理学
第 16 回	定期試験

到達目標

1. 心理学全般の基本的知識について、自分のことばで説明できる。
2. 心理学全般の基本的知識について、自身の日常生活と結び付けて思考できる。
3. 現実の社会問題や個人の問題に対して、心理学的視点から考察することができる。

履修上の注意

- ・毎回の授業でリアクションペーパーの提出をしてもらうため、積極的に感想や質問を記入してください。
- ・授業の内容によって、グループディスカッションやグループワークを行います。
- ・授業中の私語やスマホの利用は禁止します。

予習・復習

- ・授業の資料は事前にオンライン上にアップします。各自、授業前に必ず目を通しておいてください。関連するトピックやわからない点は事前に調べておきましょう。
- ・授業内容はしっかりと復習し、知識として定着させることを意識してください。

評価方法

授業への参加態度やディカッションやワークへの参加状況（20%）、リアクションペーパーの内容（20%）、定期試験（60%）の結果を総合的に評価する。

テキスト

テキストは使用せず、配布資料を使用する。参考資料は必要に応じて講義内で紹介する。